

活動報告

開催日	報告内容
2021年 12月21日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 劉 一帆（東京大学大学院法学政治学研究科博士課程） 「特許法における記載要件の日米比較研究－バイオテクノロジーを中心に－」 ※詳細については、本誌第66号掲載予定の論文を参照されたい。
2022年 1月26日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 平澤 卓人（さっぽろ法律事務所弁護士、北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター客員研究員） 「ツイートの書籍への掲載が著作権法32条1項の適法な引用とされた例－#KuToo事件（東京地判令和3年5月26日令和2年（ワ）19351号）」 ※詳細については、本誌第66号掲載予定の評釈を参照されたい。
2022年 1月27日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 劉 楊（東京大学大学院法学政治学研究科修士課程） 「リバースプロキシの設定につき送信可能化権侵害を認めた事例－漫画村事件（福岡地判令和3年6月2日令和元年（わ）1181号）」 ※詳細については、本誌第66号掲載予定の評釈を参照されたい。
2022年 1月29日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） 向井 智哉（東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻） 「違法ダウンロードに関する説得効果の心理学的検討－準実験法による実証－」 ※詳細については、本誌本号掲載の論文を参照されたい。
2022年 2月5日	パブリック・ドメイン研究会（International IP Workshop for Junior Researchers）（オンライン） Mariana KINJO（名古屋大学大学院法学研究科修士課程） “Non-Fungible Tokens and Copyright” 楊 天成（名古屋大学大学院法学研究科修士課程） “Liability of UGC Platforms for Copyright Infringement on the Internet” 鮑 妙堃（東京大学大学院法学政治学研究科研究生） “Copyright Infringement Concerning Illustrations Referring to Photographs in Japan”

	※詳細については、本誌第60号掲載の評釈を参照されたい。 Benjamin WHITE（早稲田大学大学院法学研究科客員研究員、 Ph.D. Candidate, Bournemouth Univ.） “Copyright Limitation and Exceptions for Artificial Intelligence - A Comparison of Japan, the EU and the United States” 邱 紫雁（名古屋大学大学院法学研究科研究員） “Towards a Pro-Patent Future in China: Introduction of Punitive Damages and New Challenges” 葦原 エミ（早稲田大学大学院法学研究科修士課程） “Foreign-Language Trademarks under the Japanese Trademark ” Jean-Baptiste SCHERRER（早稲田大学大学院法学研究科客員研 究員、Doctorate Candidate, Panthéon- Sorbonne Univ. Paris） “The Overlap between Academic Freedom and Intellectual Property”
2022年 2月19日	パブリック・ドメイン研究会（オンライン） Ryan ABBOTT (Professor, University of Surrey School of Law) “The Reasonable Robot: Artificial Intelligence and the Law”